

出張報告届

令和4年12月1日

吹田市議会議長様

会派名 吹田党議員団

代表者氏名 後藤恭平

出張者氏名 石川勝

有澤由真

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	兵庫県明石市
期間	令和4年11月28日から 月 日まで 日間
出張の成果	別紙のとおり
備考	明石市泉市長からのレクチャー後 明石市議会議員より聞き取り実施。



出張報告書

「やさしい社会を明石から～地方から日本をかえる～」

●明石のまちの好循環

- ①子育て支援5つの無料化（医療費18歳までの全員無料、保育料第2子以降全員無料、おむつ満1歳まで無料、中学生の給食費、市民プール、大型遊具のある施設等の遊び場無料） →所得制限なし、すべて自己負担なし
- ②10年間連続人口増→子育てがしやすい街ということで、子育て世代が大幅に増加
- ③地域経済 過去最高益（来訪者7割増、商業地地価7年連続上昇）
- ④市税収入8年連続増による持続可能な財政運営

●やさしい社会を明石から

・高齢者「みんなで認知症あんしんプロジェクト」地域の人々で支える施策等

・障がい者

*手話言語・障がい者コミュニケーション条例

*障がい者配慮条例

→これらにより合理的配慮の促進

2022年4月「すべての人が自分らしく生きられるインクルーシブなまちづくり条例」施行

・犯罪被害者、更生支援

被害者支援と更生支援は車の両輪ということで両方の立場のための施策

*総合支援条例*あかし被害者基金条例*更生支援及び再発防止に関する条例等

・LGBTQ+

全国初LGBTQ+施策担当者を採用

専門職を全国から公募採用（99名応募→2名採用）

パートナーシップ・ファミリーシップ制度

→性的少数者のカップルだけでなく一緒に暮らす子どもを含めた家族の関係性を明石市で証明

●コロナ対策

・生活支援

*明石市独自の20支援策

対象は、個人商店、ひとり親家庭、学生、子育て世帯、生活困窮者、認知症家庭、高齢者、障がい者等の様々な市民。

・感染対策

*病床6倍増（14民間病院の協力による）

*医師 保健所2名+民間20名体制

*担当職員 5倍増 14名→71名

・ワクチン接種

明石コロナ条例

→ワクチン接種での合理的配慮、ワクチン接種を受けていないひとへの誹謗中傷や差別の禁止+被害者の意思を尊重し、救済を図るための支援

明石市の成功事例

① 明確なビジョン②大胆な人事③予算のシフト④市民理解

「感想」

この研修を通じて、同じ中核市である明石市のまちづくりについて学びました。報道だけでなく、地方議員との意見交換の場においても、明石市の取り組みや成功事例はいつも話題です。明石市政のハンドルを握り、現在3期在任中に様々な結果を出している明石市長 泉 房穂氏の講演を通して、柔軟で発想力豊かな施策を考察する際には、日頃から市民の声を聞き寄り添いながら、現状を把握することが大切だと改めて感じました。

市民の貴重な税金から、すべての市民が享受できるサービスを、全国の自治体に先駆けて取り組む姿勢は、まさに自治体の鏡であり、あるべき姿であると思います。吹田市は、他市からの転入も多く人口が急増している大阪府内においても珍しい自治体です。明石市のような先例市の成功事例を参考に今後とも、施策を立案して参りたいと思います。